

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	アーバンエナジー株式会社 代表取締役 小賀坂 善久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市鶴見区末広町2丁目1番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・ 小売電気事業 弊社は、工場や大規模オフィスビルといった大口需要家など電力自由化対象事業所への小売事業を実施します。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給運用部	
	連絡先	電話番号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp
公表の 担当部署	名称	需給運用部	
	連絡先	電話番号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日			～	2017年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:					
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	1号館3Fアーバンエナジー執務室				
		所在地:	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1				
		閲覧可能時間	8:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:					
	<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.456	0.238	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.231	0.105	
調整後CO ₂ 排出係数	0.586	0.551	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2015年度から電力買取開始した発電所の内、再生可能エネルギー電源を以下に示します。

- ・ 鶴の浦ソーラーパワー(太陽光発電、約2000kW×3基)
- ・ エコサービスふじみ(清掃工場、6720kW)
- ・ エココミュニティ熊本(清掃工場、4000kW)
- ・ 三保ソーラーパワー(太陽光発電、6500kW)
- ・ 雲出ソーラーパワー(太陽光発電、2500kW)

上記により、全電源のCO₂排出係数を0.2削減することに成功しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	9	20.76%	1,656	41.61%
(FIT電気)	—	—	1,656	41.61%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在は弊社の親会社で建設したバイオマス発電設備・太陽光発電設備から電源調達をしており、今後もこれらの再生可能エネルギーの電源を中心に調達を計画しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.93%	453	11.39%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2015年度から電力買取開始した発電所の内、清掃工場からの電源を以下に示します。

- ・ エコサービスふじみ(清掃工場、6720kW)
- ・ エココミュニティ熊本(清掃工場、4000kW)

上記により、未利用エネルギー利用量を約10%増やすことに成功しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の保有無のため、熱効率の向上に係る処置は未実施。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・ お客様に対して電力の見える化を促進するような計画を検討中です。
- ・ 弊社グループ会社と連携してお客様の省エネ診断を実施することを検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

去年度に引き続き、太陽光発電・バイオマス発電設備からの電源調達を積極的に実施致します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ 代表取締役社長 本多 聡介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区麴町三丁目7番地4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、食品スーパーや工場等の高圧需要家や一般家庭等の低圧需要家へ電力を供給しております。</p> <p>・省エネコンサル事業 全国の食品スーパーや飲食店等のお客さまに、電気の見える化及び省エネコンサルのサービス提供を行っています。</p> <p>・太陽光発電設備事業 大手協業会社と共に設立した発電事業会社(合同会社)で、太陽光発電所の運営事業や、太陽光発電所の建設事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー・プラットフォーム事業本部	
	連絡先	電話番号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukyu@igrid.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー・プラットフォーム事業本部	
	連絡先	電話番号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukyu@igrid.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年09月01日		～	2017年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	本件で問い合わせを頂いた場合にはご対応いたします。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.480	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	0.327	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.450	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今年度初めてエネルギー状況報告書を提出致しますが、再生可能エネルギー等のCO₂排出係数の低い電源の調達を検討していますが、まだ実績としてはございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	23	0.72%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、取組実績はありませんが、現在再生可能エネルギーの買取について、検討中です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	320	10.15%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で都内に所有する発電所なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家へ、当社の省エネサービスの提供を通して、CO2排出量の削減へ寄与いたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・日中のピーク時等を中心としたデマンドレスポンスサービスの提供の検討を開始致しました。
・当社の調達する電源として、再生可能エネルギーである太陽光発電所からの電源調達の検討を開始致しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	アストモスエネルギー株式会社 代表取締役社長 増田 宰
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー24階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>小売電気事業 弊社は、工場や大規模オフィスビル等の大口需要家や、店舗・事業所等の中小需要家への電力小売をおこなっています。 また、2016年10月から家庭用需要家への電力小売も行う予定です。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	リテール・事業開発本部 事業開発部	
	連絡先	電話番号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com
公表の 担当部署	名称	リテール・事業開発本部 事業開発部	
	連絡先	電話番号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.342	0.354	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.225	
調整後CO ₂ 排出係数	0.328	0.455	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力販売の拡大に併せた電源調達の拡大にあたっては、可能な限り排出係数の低いものを中心に折衝を重ねて参りました。
販売開始後2ヶ月分の統計であった前々年度に比して、結果として排出係数は上昇してしまいましたが、新たな契約電源にも、部分的ですが、環境負荷の低いものを取り込むことができたと考えます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	30	20.65%	462	26.06%
(FIT電気)	-	-	408	23.06%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力小売販売量の増加に伴う電源調達の拡大にあたり、バイオマス発電等を可能な限り取り込むように折衝し、上記の利用率と致しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
22	14.62%	331	18.70%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力小売販売量の増加に伴う電源調達の拡大にあたり、未利用エネルギー等を利用した電源の調達に努め、上記の通り前年を上回る利用率と致しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電気需要者に対する、ホームページ等による電気使用状況のフィードバックと省エネの呼びかけは継続しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・5月から10月までのクールビズは2015年度も実施致しました。
・併せて夏季のオフィスの空調温度設定の28℃も継続しております。
・電力消費量・用紙購入量・文房具購入におけるグリーン購入比率を集計、フィードバックによる改善も継続しています。
・このほか、温室効果ガス排出削減に繋がる活動として、グループ特約店を通じて家庭用燃料電池「エネファーム」の販売を行い、2015年度は486台を販売致しました。
・また、火力発電に頼ることの多い電力のピーク需要を削減すべく、ガス空調であるGHPの販売も推進致しました。2015年度は3,641馬力を販売致しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社アップルツリー 代表取締役 西山英蔵
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・事業の概要 FIT電源の太陽光と、バイオマス発電、卸取引所の電力をミックスし、東京電力管内の高圧ユーザーに対し販売する事業を行っておりました。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業戦略部 マーケティングセクション / 広報部	
	連絡先	電話番号	03-6825-7300
		ファクシミリ番号	03-3447-9675
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	事業戦略部 マーケティングセクション / 広報部	
	連絡先	電話番号	03-6825-7300
		ファクシミリ番号	03-3447-9675
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	弊社、担当部署への問い合わせにて、報告書を送付。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.151	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.373	
			100%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー(太陽光)の買取を積極的に行っていました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	262	22.91%
(FIT電気)	—	—	262	22.91%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー(太陽光)の買取を積極的に行っていました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	262	22.91%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

特にございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーの利用促進。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーの利用促進。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーセル 代表取締役 堀田 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	千葉県柏市あけぼの 一丁目8番9号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 東京電力エリアに、官公庁を含むオフィスビルや小売店舗、学校や公共施設等に一般電気事業者の系統(送配電網)を經由して電気をお届けしています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力管理部	
	連絡先	電話番号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-0665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力管理部	
	連絡先	電話番号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-0665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日 ~ 2017年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社イーセル広島営業所
		所在地:	広島市西区井口五丁目6番4号
		閲覧可能時間	平日9時~16時
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.509	0.447	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.500	0.475	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電事業者からの電力買取契約を増やし、CO₂排出係数削減に努めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1	0.30%	95	10.32%
(FIT電気)	-	-	95	10.32%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社等発電所は所有がなく建設予定も今の所ない為、引き続き他社からの調達や自治体の入札等に積極的に参加し拡大に努めます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	10	1.14%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自治体の入札等に積極的に参加し、利用拡大を検討致します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家への省エネ推進を積極的に行い、地球温暖化対策の推進を行います。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社自身が省エネに努めエコカーなどの導入も検討してまいります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	イーレックス株式会社 代表取締役 本名 均
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、官公庁・教育機関・大規模オフィスビル・リゾート施設といった電力自由化対象事業所への小売を目的とした電力事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業部営業推進課	
	連絡先	電話番号	03-3243-1118
		ファクシミリ番号	03-3271-8490
		電子メールアドレス	eigy@erex.co.jp
公表の 担当部署	名称	営業部営業推進課	
	連絡先	電話番号	03-3243-1118
		ファクシミリ番号	03-3271-8490
		電子メールアドレス	eigy@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日 ~ 2017年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	イーレックス株式会社 本社
		所在地:	東京都中央区日本橋本石町三丁目3番14号
		閲覧可能時間	平日 9:00-17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	34	59

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.476	0.565	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.453	0.561	
調整後CO ₂ 排出係数	0.675	0.653	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力供給を受けている発電所には運転効率向上の要望を引き続きいたします。また、バイオマス発電を積極的に導入しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	10,996	15.24%	20,849	20.01%
(FIT電気)	—	—	20,849	20.01%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け発電所はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
6,938	9.21%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	出光グリーンパワー株式会社 代表取締役 八田 幹人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弊社は、工場や業務用施設・オフィスビルなどといった事業者への電力小売事業を実施しています。 ・2010年3月より事業を開始しました。 <p>■発電事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親会社である出光興産(株)が、再生可能エネルギーを利用した発電事業を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・風力発電事業者である二又風力開発(株)へ出資しています。 ・門司、姫路、小名浜に太陽光発電所を建設し、運転しています。 ・土佐グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2015年4月より運転開始致しました。 ・福井グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2016年4月より運転開始致しました。 ・当社は、二又風力開発(株)および土佐グリーンパワー(株)、福井グリーンパワー(株)、出光興産(株)太陽光発電所からの電力を調達しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	出光グリーンパワー株式会社 管理部	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com
公表の 担当部署	名称	出光グリーンパワー株式会社 管理部	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2016年08月01日	～	2017年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問合せ			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	10	15

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.267	0.218	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.153	0.155	
調整後CO ₂ 排出係数	0.752	0.492	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

風力・バイオマス・太陽光・水力などの再生可能エネルギーを利用して発電した電力、および未利用エネルギー等を利用して発電した電力を積極的に調達して、低排出係数の電力供給を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	9,908	27.40%	39,057	58.20%
(FIT電気)	—	—	36,845	54.91%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 下記の通り、親会社である出光興産(株)の再生可能エネルギー発電所から電力を調達しました。
[風力]二又風力開発(株)、[バイオマス]土佐グリーンパワー(株)
[太陽光]出光興産(株)姫路、門司第一・第二、小名浜発電所
- 2015年度新たに、土佐グリーンパワー(株)、(株)グリーンエナジー北陸、(株)クリーンエナジー奈良、いぶきグリーンエナジー(株)(いずれもバイオマス)から電力調達を開始しました。
- 2016年度においても既に福井グリーンパワー(株)からの調達を開始しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
11,020	29.21%	5,004	7.46%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場でのごみ処理に伴い発生する熱を利用した発電による電力を積極的に調達しました。
販売量の増加に加えて、再生可能エネルギーの利用を優先したため、利用量と利用率はともに低下しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社では火力発電所を保有しておりませんが、親会社である出光興産(株)が運転に関わる火力発電所については以下の通りです。
 - ・未利用木材専焼の木質バイオマス発電所である土佐グリーンパワー(株)においては、未利用材を効率よく安定的に燃焼させるべく改善に取り組んでいます。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・国や東京都の環境政策に関する情報収集に努めています。
- ・需要家訪問時に、政策の動向や制度について説明を行っています。
- ・お客さまが電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように、専用サイトによる情報サービス(出光グリーンネット)を提供しています。
- ・電気事業低炭素社会協議会に加入して、電力業界の一員として実効性のある地球温暖化対策を推進しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社の出光興産株式会社では、毎年「出光レポート」にて出光グループの環境への取組を具体的に報告しています。

また、身近な活動例としては以下を実施しています。

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを実施しています。
- ・オフィスの空調は、夏29℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
- ・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
- ・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とし、紙の節約による森林資源の保護を推進しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠エネクス株式会社 代表取締役社長 岡田 賢二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門二丁目10番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業 2010年10月より工場・事務所等への電力小売を行っております。</p> <p>■発電事業 2011年3月に弊社の子会社となったエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて、北海道、新潟県、兵庫県、山口県、大分県において、火力・水力・風力・太陽光の発電設備を合計18.1万kWを所有しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力・ガス事業グループ 電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給支援課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8067
		ファクシミリ番号	03-5562-1330
		電子メールアドレス	PU-shien@itcenex.com
公表の 担当部署	名称	電力・ガス事業グループ 電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給支援課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8067
		ファクシミリ番号	03-5562-1330
		電子メールアドレス	PU-shien@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日 ~ 2017年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	20	27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.493	0.582	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.487	0.649	
調整後CO ₂ 排出係数	0.507	0.597	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、京都メカニズムクレジット等を利用したCO₂排出係数の低減を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,315	5.85%	8,468	18.23%
(FIT電気)	—	—	8,468	18.23%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社グループ発電所および他社発電所より、再生可能エネルギーによる電力を調達し、26,138千kWhを東京電力管内に供給しました。
2011年3月に弊社の子会社となったエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて合計50,490kWの再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場等未利用エネルギー発電所からの電力調達検討を実施致しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2011年3月に弊社の子会社となったエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて火力発電の熱効率向上の取組みを進めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「Enex e link」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでおります。

特定事業者、特定荷主として省エネ活動に取り組んでおります。

全国各地の幼稚園・保育園・保育所を訪問し、子供たちに“環境問題”をテーマとしたお絵かきをしてもらい、環境図書の贈呈や、環境勉強会などを行う「eco応援宣言for kids」イベントを2007年度より展開しています。

太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。

ディーゼル車排ガスに窒素酸化物を分解する高品位尿素水「AdBlue(アドブルー)」を販売しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠商事株式会社 代表取締役 専務執行役員 今井 雅啓
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区北青山二丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・PPS事業 工場・オフィスビル等への電力小売を行っております。 ・発電事業 小売電気事業実施のための発電設備の保有はありません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー・化学品カンパニー エネルギー部門 電力トレード事業推進室	
	連絡先	電話番号	03-3497-8278
		ファクシミリ番号	03-3497-4848
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー・化学品カンパニー エネルギー部門 電力トレード事業推進室	
	連絡先	電話番号	03-3497-8278
		ファクシミリ番号	03-3497-4848
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.545	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	0.647	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後も、小売電気事業者として引き続きバランスの取れた電源構成を目指します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、特にございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを導入済みであり、効率的な利用による省エネルギー、省CO2活動に貢献して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでおります。詳細は以下、CSRレポートをご参照下さい。
<http://www.itochu.co.jp/ja/csr/report/>

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社岩手ウッドパワー 代表取締役 久保 好孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	岩手県宮古市川井第2地割2番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	岩手県内のバイオマス発電の電気を、岩手県を中心とした地域に供給する事業 今年度(平成28年度)は、都内供給を実施していません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6416-4604
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	iwp@morinodenryoku.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6416-4604
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	iwp@morinodenryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.morinodenryoku.co.jp/iwp/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.181	0.000	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.739	0.540	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

引き続きバイオマス発電所からの電力調達を行い、排出係数削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	9,009	88.25%	8,092	100.00%
(FIT電気)	—	—	8,092	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の発電所により、バイオマス発電による電気を調達いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、都内に火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

今後、東京都内の需要家様への供給予定はございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社では夏季においてクールビズを実施しており、空調の適正温度の設定に努めております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	SBパワー株式会社 代表取締役社長 馬場 一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区東新橋1丁目9番1号 東京汐留ビルディング

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、北海道電力、東北電力、東京電力及び関西電力管内で電力小売事業を実施しています。 なお、弊社が提供するFITでんきプランは、FIT電気の比率を全国平均で年間通じ最低50%以上保証するプランです。 詳細は、弊社サイトをご参照ください。 < http://www.softbank.jp/energy/price/fit/ >

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業戦略部 事業運営課	
	連絡先	電話番号	03-6889-6581
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	SBBGRP-RegulatoryDivision-contact@g.softbank.co.jp
公表の 担当部署	名称	事業戦略部 事業運営課	
	連絡先	電話番号	03-6889-6581
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	SBBGRP-RegulatoryDivision-contact@g.softbank.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問い合わせ対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.253	0.010	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.436	0.546	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

関係会社であるSBエナジー及び他社からの再生可能エネルギー(FIT電気)の利用促進に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,476	49.41%	24,223	100.00%
(FIT電気)	-	-	21,338	93.95%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社において再生可能エネルギーは保有していませんが、関係会社であるSBエナジー及び他社から再生可能エネルギー(FIT電気)の調達に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、未利用エネルギー等による発電及び他社からの調達はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、自社等で所有する火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

インターネットを通じ電力の使用状況を30分単位で閲覧できるようにすること等により、需要家に対し見える化を推進することで電力の使用量を抑制し、全体量としてのCO2排出量を削減の推進をしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ソフトバンクグループとして、オフィスや通信設備での温室効果ガス排出量の削減、最先端の環境技術を取り入れたデータセンターの構築、地球温暖化防止に向けた社内啓発など、さまざまな取り組みを行っており、今後もこれらの取り組みを継続します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エックスパワー 代表取締役 水越 雅人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町1-18-13 高桑ビル4F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>※2016年2月26日に社名をJLエナジー株式会社より変更。</p> <p>・電力小売事業 工場や事務所、大型施設等、他業種の需要家様へ電力の小売りを行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社エックスパワー 事業企画部	
	連絡先	電話番号	03-6447-2127
		ファクシミリ番号	03-6432-9157
		電子メールアドレス	x-pwr@jpn-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社エックスパワー 事業企画部	
	連絡先	電話番号	03-6447-2127
		ファクシミリ番号	03-6432-9157
		電子メールアドレス	x-pwr@jpn-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ対応			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.505	0.502	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.499	0.472	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

JEPXからの電源調達をより高くした結果、目標達成となりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現状自社所有の火力発電所を保有していないため、具体的な取組はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ホームページへの掲載、営業活動を通じて、需要家様へ地球温暖化の対策についての啓蒙活動を実施していきたいと考えております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

普段の営業活動において、CO2排出量の低い公共交通機関を利用しています。
発電事業者より、各種発電事業についての情報収集を行うことにより、小電力発電の事業化に向けた調査活動を行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エナリス・パワー・マーケティング 代表取締役 渡部 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都足立区千住一丁目4番1号 東京芸術センター

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>電力の売買・仲介/電気小売り事業</p> <p>【供給エリア】 沖縄電力管内を除く全国(一部離島を除く)</p> <p>【供給対象】 電圧区分が高圧、特別高圧の法人需要家</p> <p>【特徴】 幅広いエリア、業態の法人のお客さまへの電気供給を目的として小売供給を実施しています。負荷率が高いお客さまへも供給ができるよう、部分供給の活用も積極的に行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給マネジメント部	
	連絡先	電話番号	03-5284-8936
		ファクシミリ番号	03-5284-9880
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給マネジメント部	
	連絡先	電話番号	03-5284-8936
		ファクシミリ番号	03-5284-9880
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	公表依頼があれば都度開示			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.304	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.265	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.596	
			96%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温対法に基づく調整後排出係数に関しましては、排出権取引を実施いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	25,331	53.44%
(FIT電気)	-	-	23,367	49.30%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源獲得活動を行い、太陽光発電、バイオマス発電による電気の調達を拡大しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	424	0.89%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組みを行っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所を保持していないため、取組を行っておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

供給先需要家に対して、親会社である株式会社エナリスの提供するEMSを紹介し、節電を促すことで使用電力量の削減を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	NFパワーサービス株式会社 代表取締役 黒川 勇治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区新宿五丁目14番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 高圧一括受電マンション向けに小売電気事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	NFパワーサービス株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	fnj@nf-ps.co.jp
公表の 担当部署	名称	NFパワーサービス株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	fnj@nf-ps.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年12月01日		～	2017年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話での問合せに随時対応			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.502	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.482	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後、再生可能エネルギー・未利用エネルギー電源の調達を検討していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社のお客さま(需要家)が所有するFIT電源(14kW)の利用について現在検討しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーの導入については今後検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・負荷率平準化を促進するため、夜間電力対応の料金メニューを設定しています。
・当社のお客さま(需要家)の多くにEMSを導入いただいております。電力の見える化による節電促進に加え、需要ピーク時には負荷制御を行うことで、負荷率平準化に寄与しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・クールビズや夕方の空調自動OFFなど、引き続き節電に取り組んでいきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エネサーブ株式会社 代表取締役 松尾 昌明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市月輪二丁目19番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>総合エネルギーサービス業</p> <ol style="list-style-type: none">1. 電気設備の保守・点検代行サービス業務2. 電力小売事業3. 電力負荷平準化、省エネルギー化、ESCO事業およびCO2削減化に関する調査、実施案の策定、提案と実施4. 大型リチウムイオン電池システムの販売、施工5. 分散型自家用発電装置(コージェネ発電システムを含む)の販売、施工、整備6. そのほかエネルギー関連の総合サービス <p>・大津エネルギーセンター(滋賀県・11,900kW)、綾部エネルギーセンター(京都府・15,000kW)、天道エネルギーセンター(福岡県・1,750kW)の自社発電所ならびに他社から購入の電力とを組みあわせ、現在、東京電力、中部電力、関西電力、九州電力エリアにおいて電力供給を行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力小売事業部	
	連絡先	電話番号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力小売事業部	
	連絡先	電話番号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年10月01日 ~ 2017年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.eneserve.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.85	1.72

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.114	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.387	0.403	
調整後CO ₂ 排出係数	0.468	0.303	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておらず全て他社から調達した電源により電力販売を行っております。
 ・調達に当たっては、CO₂排出係数の低い電源を調達するよう努めるとともに、発電者に対して発電効率の向上を依頼しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	307	5.22%	12,234	80.76%
(FIT電気)	—	—	11,972	79.03%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておりません。
 ・他の電力管区に保有する自社発電所において、廃食用油を混焼した発電を行っており、混焼比率を高めるよう取り組んでおります。
 ・都内に供給します電力に関して、太陽光発電電力の購入により、再生可能エネルギーの利用割合を増加するよう取り組んでおります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関しては、自社ならびに他社の未利用エネルギー等による発電を行っている発電所は保有しておりませんが、他のエリアにおいて、①自社発電所において、発電時に発生する排風を利用した風力発電を行っており、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。また、②清掃工場からの電気の調達を行い、非バイオマス燃料による発電電力量を未利用エネルギーとして確保するよう努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に供給する電力に関しては、自社等の発電所を保有しておりません。
電力調達先に対して、発電効率を高めCO2排出量を抑えるよう要請しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・エネルギー使用量・CO2排出量の見える化を図り、省エネ等を検討していただくため、自社開発したエネルギー・CO2計測システム【G-Pacs】を都内の需要家約20数先に設置済みです。
- ・東京都環境確保条例に関する技術管理者の外部委託として、省エネ推進のコンサルタント業務を実施しました。
- ・東京都内の商業施設のエネルギー管理支援、本部省エネルギーコンサルタント業務を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

グリーン電力証書の発行事業を行っております。
省エネ・CO2発出削減のため、社内のクールビズ・ウォームビズを実施しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エネックス株式会社 代表取締役 榎本 弘容
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都東村山市本町2-19-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・当社は、平成27年3月特定規模電気事業開始届出し、12月から電力小売事業を開始しております。 平成28年4月以降は既存事業の液化石油ガス販売事業の販売エリアを主な販売先とし低圧電力の小売りも開始します。・発電事業は展開していません。・電源に関しては、地域社会の経済にも有益になるよう、電力販売エリアでの再生可能エネルギーの調達を積極的に計ります。・将来は、既存システムを利用したHEMSの提供により、お客様に対して省エネルギー提案が可能になることを目指します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	042-397-5115
		ファクシミリ番号	042-397-5500
		電子メールアドレス	honsha7@enexgrp.co.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画部	
	連絡先	電話番号	042-397-5115
		ファクシミリ番号	042-397-5500
		電子メールアドレス	honsha7@enexgrp.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ、閲覧可能。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.501	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.467	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

初年度に当たり、実際の取り組みはありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

初年度に当たり、実際の取り組みはありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを活用する予定は現在のところありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社および子会社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置の計画はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、需要家ポータルサイトやHEMSを活用した電力使用量等のデータ提供を進めます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギー(主に太陽光)により発電した電力の調達を増やすとともに、自社での再生可能エネルギー発電促進を検討します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネット 代表取締役社長 武田 勉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝公園二丁目6番3号 芝公園フロントタワー19階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>◆電力小売事業 全国エリア(沖縄を除く)において、官公庁を含むオフィスビルや小売店舗、学校等、主にエネルギーに関心の高いお客さまに対し、一般電気事業者の系統(送配電網)を経由して電気をお届けしています。</p> <p>◆発電事業 電源の調達面では、親会社である東京ガス(株)や出資先の(株)イースクエアの天然ガス発電所を中心に、排出量が少ない電源構成を実現しています。 自社発電所としては、関東エリアにおいては茨城県内に石油火力発電所を所有し、需給のバランスを図るための調整用電源として利用しています。</p> <p>◆その他 お客さまの電力使用の状況を情報提供し、お客さまの省エネ対策をサポートしております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業本部	
	連絡先	電話番号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	http://www.ennet.co.jp/contact/index.html のお問い合わせフォームよりお願いします。
公表の 担当部署	名称	営業本部	
	連絡先	電話番号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	http://www.ennet.co.jp/contact/index.html のお問い合わせフォームよりお願いします。

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.ennet.co.jp		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1,380	1,200

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.429	0.389	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.362	0.359	
調整後CO ₂ 排出係数	0.437	0.414	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

◆最新鋭・高効率の天然ガス発電を中心に、親会社の東京ガスの風力発電所、NTTファミリティーズの太陽光発電所、自治体運営等の清掃工場、他社のバイオマス発電や水力発電等から電力調達することにより、全電源のCO₂排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	101,960	3.18%	165,902	5.39%
(FIT電気)	—	—	155,820	5.06%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

◆親会社である東京ガスの袖ヶ浦工場の風力発電のほか、親会社であるNTTファミリティーズの太陽光発電所や小規模太陽光発電からの再生可能エネルギーの調達を行いました。また、東京都の清掃工場や他社のバイオマス発電、水力発電等から再生可能エネルギーによる電力を調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
53,744	1.61%	81,730	2.66%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

◆清掃工場による廃棄物発電からの電力を購入することで利用促進に努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

◆親会社の主力天然ガス発電所においては、最新鋭のコンバインドサイクル方式を用いていること、および立地を生かして燃料ガスの効率的な供給を受けていることから、総合的に見て高い熱効率を実現しています。一例として川崎天然ガス発電所では発電端効率 57%(低位発熱量基準)を実現しています。

◆コージェネレーション発電設備からの余剰電力を調達するなど、熱効率の向上に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

◆エネルギー分野における多くの経験を有している弊社親会社(NTTファシリティーズ、東京ガス、大阪ガス)より、弊社のお客さまに対し省エネルギー等の提案をするなど、地球温暖化対策に係るニーズにお応えしております。

◆お客さまの電力使用状況等がタイムリーに把握可能な情報提供サービスにより、省エネ(使用電力量の削減)を促す取り組みをしております。

◆電力供給契約を締結しているお客さまと連携し、多様なサービスメニューを統合した法人向けデマンドレスポンスサービス「EnneSmart」の提供を行っております。多様な料金メニューを組み合わせることで、インセンティブのご提供を通じお客さまの「賢い節電」をご支援しています。

◆親会社のNTTファシリティーズと共同で提供するマンション向けデマンドレスポンスサービス「EnneVision」で節電要請にご協力いただいた加入世帯に対し「節電ポイントサービス」を付与するサービスを提供し、加入世帯が節電に取り組むことをサポートしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

◆弊社オフィスにおける夏季の軽装化や、ゾーニングによる不要照明の消灯と昼光利用により照明電力を抑える施策を行い、オフィスにおけるエネルギー使用量の削減に努めております。

◆弊社では、営業活動等において極力公共輸送機関を利用するなど、温室効果ガス抑制を意識した取り組みを継続しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	荏原環境プラント株式会社 代表取締役社長 市原 昭
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田旭町11番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に自社にて建設・運転・維持管理を行う一般廃棄物処理施設にて生み出されるごみ発電の電力を中心に取り扱っています。 ・ごみ発電の電力を地元に還元する再生可能エネルギー電気の地産地消を指向しています。 ・2010年3月より事業を開始しました。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	プラント事業本部 プラント事業管理統括部	
	連絡先	電話番号	050-3416-3626
		ファクシミリ番号	03-5736-3181
		電子メールアドレス	gpps@ebara.com
公表の 担当部署	名称	プラント事業本部 プラント事業管理統括部	
	連絡先	電話番号	050-3416-3626
		ファクシミリ番号	03-5736-3181
		電子メールアドレス	gpps@ebara.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日 ~ 2017年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への連絡		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.172	0.087	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.529	0.438	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,277	45.52%	1,428	55.08%
(FIT電気)	—	—	1,284	49.52%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
800	27.30%	1,113	42.93%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・清掃工場による未利用エネルギー相当分のごみ発電電力を安定して売電出来るよう、清掃工場と一体となって操業計画を立案・実行し、その電気を需要家各位へ供給しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・自社等で保有する火力発電所はございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・昼休みはオフィスの消灯を行い、消費電力を削減しております。
・夏季の服装に関してはクールビズを推奨し、冷房に使用する電力の低減に努めております。
・本社ビルにおいて氷蓄熱システムを使用し、電力のピークシフトに努めております。
・清掃工場から排出される熱に関しましては、場内・場外(地元の老人ホーム、コミュニティ施設等)にて、給湯・冷暖房への利用が行われています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社F-Power 代表取締役 鈴木 順子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区六本木1-8-7

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	株式会社F-Power(エフパワー)は、環境と経済の両立を標榜して設立された新電力です。 当社では総合エネルギーサービス事業を展望し、電力の売買業務及び売買の仲介業務、発電及び電力の供給業務並びに送配電業務等の事業を展開しております。 ◇発電事業 環境価値の高い都市ガス焚きの発電所を関連会社として2か所に設置し、高効率のガス発電の最適な運用を実施しております。また再生可能エネルギーなど環境負荷の少ない電源調達を積極的に推進し、地球温暖化の対策と社会への貢献をめざします。 ◇電力小売事業 工場・オフィスビル・スーパー等大口から小口まで幅広く電力自由化対象事業所への電力小売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	グループ戦略室	
	連絡先	電話番号	03-5544-8671
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fpower-opc@f-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	グループ戦略室	
	連絡先	電話番号	03-5544-8671
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fpower-opc@f-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日			～	2017年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:					
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社F Power				
		所在地:	東京都港区六本木1-8-7				
		閲覧可能時間	平日 10:00-17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:					
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せがあればメールやFAXで開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	328	645

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.434	0.463	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.354	0.350	
調整後CO ₂ 排出係数	0.442	0.449	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

清掃工場余剰電力入札による調達、再生可能エネルギー電源を持つ他社との受電契約、再生可能エネルギー電源の新規開発などに積極的に取り組んで参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	62,471	8.26%	55,106	3.96%
(FIT電気)	—	—	11,455	0.82%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

東京都の一般競争入札にて、東京都交通局多摩水力発電所ほかの受電契約を平成25～26年度分落札、H27～29年度分も継続して落札し、受給しております。ほかの再生エネルギー調達も引き続き推進しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
24,816	3.16%	14,245	1.02%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場からの余剰電力購入(入札等)に積極的に参加、確保の努力を継続しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

運転台数の制御、時間管理、運転調整によって発電効率向上を継続的に試みております。関連会社を通じて発電所のメンテナンスによる効率向上、維持を実現いたします。このほか気温による時間帯別発電出力管理などを実施し、発電効率を高める措置を継続的に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・デマンドレスポンスなど節電協力のメニューの展開、システム開発
- ・環境価値の高い電力販売を通じた意識啓蒙
- ・省エネルギー診断のコンサルティングや協力会社との連携

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内では省エネ、節電対策を取ることで社員の意識改革を行っております。モニターの節電設定、クールビズの奨励、空調温度の28度設定などを行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 代表取締役社長 尾崎信介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門二丁目10番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売り事業 2015年7月より工場・事務所等への電力小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 販売部 販売課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8600
		ファクシミリ番号	03-5562-1330
		電子メールアドレス	ojenex@itcenex.com
公表の 担当部署	名称	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 販売部 販売課	
	連絡先	電話番号	03-6327-8600
		ファクシミリ番号	03-5562-1330
		電子メールアドレス	ojenex@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日		～	2017年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	5

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.493	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.477	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

事業開始初年度であった為、来年度より対策実施。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バランシンググループに属しており、東京電力管内でのFIT電源からの供給量は不明ですが、個社でFIT電源の発電事業者と特定契約を積極的に締結し、FIT電源調達量を高めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物発電からの電力購入の検討等の取り組みを進めてまいります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「OJEX e Link」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特定事業者としてペーパーレス会議、両面コピー、エアコンの設定温度を上げる等、省エネ活動に取り組んでまいります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	青梅ガス株式会社 代表取締役 中村 洋介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都青梅市新町八丁目8番地の13

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業者 弊社は青梅市内の需要家および工場や中規模オフィスビルを中心に電力販売を実施します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	青梅ガス株式会社 企画部	
	連絡先	電話番号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-0250
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp
公表の 担当部署	名称	青梅ガス株式会社 企画部	
	連絡先	電話番号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-0250
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日 ~ 2017年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	青梅ガス株式会社 本社 受付
		所在地:	東京都青梅市新町八丁目8番地の13
		閲覧可能時間	9:00-17:30
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	お問い合わせの際は、メール・FAX等にてご対応いたします。	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	—	0.310	
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	—	0.282	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> ・弊社の電力卸販売事業者と契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。 ・排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。 ・しかしながら需要電力量の進展に伴い、JEPXからの調達も増加したため若干増加となりました。(弊社全国規模では減少しています)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社の取組実績は特にございませぬ。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状、自社にて発電設備を保有しておりませぬ。
・弊社の電力卸販売事業者と契約している発電所で、弊社の要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、電力使用量等のデータ提供をお客様会員サイトで開始いたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

「東京都家庭の省エネアドバイザー制度」に参画し、ご家庭の皆様へ省エネ節電の啓蒙を実施いたしました。具体的にはエネルギーのベストミックスを推奨し、ガスのできる事をご提案から夏季の節電の一助となるよう対応し、計372件のアドバイスをを行いました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	オリックス株式会社 代表執行役 井上 亮
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町2-4-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■特定規模電気事業：弊社は2009年5月より、東京電力管内の中堅・中小規模のオフィスビルや商業施設、ホテル等の電力自由化対象事業所へ、小売を目的とした電力事業を実施しています。</p> <p>■発電事業：①弊社は群馬県吾妻郡に100%出資の株式会社吾妻バイオパワーを設立し、2011年9月より営業運転開始。地域で発生する木質バイオマスを燃料とした発電事業を推進しています。 ②弊社は埼玉県大里郡寄居町に100%出資のオリックス資源循環株式会社(寄居工場)を有しており、産業廃棄物を溶解する過程で発生するガスをクリーンな燃料ガスに変換・精製し、高効率発電システムに提供しています。</p> <p>■その他：お客さまのエネルギー状況を把握するエネルギー診断業務を行い、省エネルギー手法の提案から実施に至るまで、トータルサービス(ESCOサービス)を提供しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部 需給管理チーム	
	連絡先	電話番号	03-5730-0246
		ファクシミリ番号	03-5730-0269
		電子メールアドレス	power@orix.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部 需給管理チーム	
	連絡先	電話番号	03-5730-0246
		ファクシミリ番号	03-5730-0269
		電子メールアドレス	power@orix.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2016年08月01日 ~ 2017年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.orix.co.jp/grp/sustainability/environment/disclosures.html
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	111	162

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.403	0.447	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.245	0.376	
調整後CO ₂ 排出係数	0.580	0.579	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- 前々年に引き続き、バイオマス発電所等からの電力調達を行い、CO₂排出係数削減に努めた。
- 太陽光発電事業者からの電力買取契約数を増やし、CO₂排出係数削減に努めた。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	76,069	27.49%	71,466	19.75%
(FIT電気)	-	-	69,102	19.09%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 太陽光発電事業者からの電力買取契約を増やし、再生可能エネルギーの受電に努めた。
- バイオマス発電所(自社等及び他社)からの電力調達を実施。

自社等発電所による再生可能エネルギー利用量
前年度の実績 82,328千kWh(自家消費分控除後の総発電量のうち東京電力エリア送電分)

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
5,946	2.05%	529	0.15%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 自社等で保有の発電所として埼玉県大里郡の廃棄物処理施設にて副産物である可燃性ガスを燃料とし発電し、自社の特定規模電気事業用に利用。
- 他社発電所との間の契約終了に伴い、前々年度比で減少。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- 群馬県吾妻郡の株式会社吾妻バイオパワーにおいて、層内管の材質変更により、熱効率向上を達成致しました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- デマンドレスポンスサービス「はっとわっと」の運用や省エネルギーの提案、ESCO事業の推進により、引き続き地球温暖化防止に努めました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- 全社的に太陽光発電所普及に向けての活動を行っております。
- 他社と共同で蓄電池レンタルとスマートハウス向けアプリケーションを組み合わせた家庭向けエネルギーサービスを行う新会社「ONEエネルギー株式会社」を設立、運営を行い、家庭部門におけるCO2排出量の低減を推進しております。
- CO2排出量の大幅削減を目的に、ガス・コージェネレーションをESCO方式でお客様へ提案し、CO2排出量の低減を推進しています。